

平成 23 年 7 月 30 日(土)

きなさごころ

「いつか鬼無里でやっていただきたい」と願っていた、高野さんの講演会がこんなにも早く実現しました。

演題は「おもてなしの原点を考える」～人は旅に何を求めるのか～

「おもてなし」とは、「以って成す」こと。何を以って成すのか。そのためには、「自分は何者なのか」を知る必要があります。鬼無里にやってきたお客さんに、「海の幸でおもてなし」...では不自然です。「おもてなし」をするには、「鬼無里」のことをよく知り、伝えたいと思う気持ちが大切なのではないでしょうか。

「誰もがやっていることを、誰もがやらないレベルでやる」

大事な知恵や伝承が、ものすごいスピードで消えている今、残すためにはどうしたら良いか。それは、「誰もがやっていることを、誰もがやらないレベルでやる」ことが大事だと高野さんはおっしゃいます。例えば、挨拶一つとってもきちんと徹底してやる。挨拶は会社が成功する3つの秘訣の1つでもあるそうです。他の2つは「整理整頓」と「笑顔」。「挨拶」は「マナー」であり、「整理整頓」は「自分の生活態度に責任を持つこと」であり、「笑顔」は「受け入れたことの意味表示」だそうです。

「今日、ここに来ている人全てがトップ」

何よりもトップに立つ人の「本気」が大切。鬼無里を活性化させる...あるいは、まめってえ鬼無里のトップは誰かということ、他の誰でもなく会員であり、住人であるわけです。

最後に、「1年間一緒に住んだら鬼無里の良さが判るよ」ではだめ!!なので、「あの」というブランドを作っていけるように工夫していきたいと思えます。

～高野登さん本当にありがとうございました～

まめってえ通信

第18号

平成 23 年 9 月 1 日

発行

NPO法人

まめってえ鬼無里

住所 長野市鬼無里

日影 4258-1

電話 050-3736-6218

FAX 020-4622-9939

毎月1回ぐらい発行

まめってえ鬼無里

まめってえ鬼無里

まめってえ鬼無里

ないものは食べない。でも、あつたら食べ過ぎちゃう?!

8月7日、きなさのズンは夏のランチ会を開催しました。参加者は11組で、スタッフを合わせて総勢52名が会場に集まりました。

夏休みでお盆前ということ、予定が合わなかった皆さん、ごめんなさい。無事に開催しちやいました。

心配していたお天気も、雨の晴れ間で、またまた快晴。本当にありがたいことです。さて、今回は、春に皆で一緒に植えた夏野菜の収穫。とれたて野菜を「重ね煮」の方法でお鍋に入れて、炒めた玉

ねぎとスパイスと塩だけで味付けした「夏野菜カレー」を作って食べました。

カレーを作っている間、水で冷やしたミニトマトや、ゆでたて枝豆を、モグモグモグ。「おいしい!」「あまーい!」「生きかえる!」と言っているパクパクパク。気がつく子どもたちのお腹がいつぱいに???去年の夏のランチ会で「お釜からっぽ事件」が起きたので、多めに炊いていた玄米が...でもカレーは急遽、理事長から「原力」のお話を。はてさて、秋のランチ会は何をしようかな♪

グリーンツーリズム in 鬼無里当日はあいにくの雨模様になりました。午前9時、長野駅をバスにて出発し、奥裾花自然園にて自然観察会を行いました。いろいろ皆さんの講演会と、「農家の民泊によるこれからの鬼無里」と題したパネルディスカッションを行いました。講演会会場には70名ぐらいの参加者が集まりました。

まめってえ鬼無里 今後のスケジュール

- ・9/18(日) 田んぼくらぶ 稲刈り・はぜかけ
- ・10/2(日) 田んぼくらぶ 脱穀・試食会
- ・10月 だいずくらぶ 収穫
- ・10/23(日) アンケート調査実施予定
- ・10/29(土) 自然エネルギーについての講演会

10月イベント(他団体主催)※は要申し込み

- 10/16 ※奥裾花自然環境学習会
＜黄金色のブナ林を歩く＞
- 10/30 きなさ市＜味噌汁のふるまいあり＞
- 10/30 ※料理講習会 ￥500
＜きのご料理＞先着 20名 10:00～

